

安全点検の結果報告

安全点検の目的

「太平洋岸自転車道の安全点検検討会」を設立し、NCRに指定された太平洋岸自転車道について、安全点検を実施し、安全点検の手引き(案)を作成することを目的とした。

安全点検の実施方法

○特に重点的に点検すべき項目(チェックリスト)を整理するために、走行空間の形態、沿道の利用状況、車両及び歩行者の数等の項目を踏まえて事前に区間をカテゴライズし、「NCRの指定要件」及び「国が管理する一般国道及び高速自動車国道の維持管理基準(案)」に基づき、特に重点的に点検する項目(チェックリスト)を作成した。

○点検はチェックリスト項目を確認することによって実施した。

<点検区間のカテゴライズ>

※表の着色箇所はカテゴライズにあたって重視した項目

		A : 興津川～潮吹園	B : 潮吹園～西倉沢交差点	C : 西倉沢交差点～富士川橋	D : 富士川橋～道の駅「富士」	
区間の特徴		海沿い	NCR未整備区間あり	車道混在・沿道家屋あり	NCR未整備区間あり	
カテゴライズの視点	路線名	国道1号	国道1号	旧東海道(市道、県道370号)	国道1号	
		整備形態	車道と分離(自歩道)	車道と分離(自歩道)	車道混在	車道と分離(自歩道)
	道路構造	NCR未整備区間	なし	NCR未整備区間あり	なし	NCR未整備区間あり
	沿道状況	沿道家屋	なし	なし	沿道家屋あり	なし
海沿い		海沿い	-	-	-	



安全点検の結果

- 安全点検を実施した結果、113件の意見が集まった。
 ○全体意見のうち、⑬案内誘導が約30%と最も多く、⑯その他※が約28%、
 ④植栽および②舗装の隆起・段差等が約12%であった。

【凡例】

- : 特に確認する項目
 □ : 確認不要の項目
 ■ : 安全点検の意見割合

※ゴミ（落下物）、矢羽根の劣化、トイレ案内、ビュースポットの案内追加 等の意見。

チェック項目		全体 N=113	A区間 (海沿い) N=21	B区間 (NCR未整備 区間あり) N=6	C区間 (車道混在・ 沿道家屋あり) N=62	D区間 (NCR未整備 区間あり) N=24
舗装 ・ 路面	① 未舗装となっていないか	4.4%		16.7%	1.6%	12.5%
	② 路面のひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はないか	11.5%		16.7%	19.4%	
	③ バンクの原因となるガラス破片・釘等の散乱はないか	3.5%	14.3%	16.7%		
	④ 植栽の通行空間へのはみ出しはないか	12.4%	9.5%		14.5%	12.5%
	⑤ 街路樹からの落葉等の堆積はないか					
	⑥ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はないか					
	⑦ 海沿いで砂が堆積している箇所はないか	0.9%	4.8%			
排水施設	⑧ 排水施設による通行の妨げになる段差や溝はないか	0.9%	4.8%			
防護柵	⑨ 路外への転落を防ぐための防護柵があるか（車両用防護柵のみの箇所など）					
附属物	⑩ 走行の妨げになる道路附属物はあるか（柵、標識、車止め等）	4.4%	9.5%	16.7%	3.2%	
注意喚起	⑪ ドライバーに対する、自転車通行に配慮する旨の注意喚起の有無（情報板等）					
	⑫ 自転車に対する、注意喚起の看板等の案内表示の有無（トンネル、橋梁部、急勾配箇所等）	1.8%	9.5%			
案内誘導	⑬ 自転車ビクトによる経路や距離に関する路面標示の有無（一定の区間、分岐部）	31.9%	9.5%	33.3%	33.9%	45.8%
	⑭ 拠点（サイクルステーション）、（サイクリストに優しい施設）への案内が一定の間隔にあるか					
	⑮ 多言語（日英2か国以上）やビクトグラムでの案内があるか					
その他※	⑯ 上記以外に気付いた点（自由回答）	28.3%	38.1%		27.4%	29.2%

安全点検の結果 A区間:興津川～潮吹園(海沿い)

- A区間では、12件の意見が集まった。
- 意見のうち、⑯その他※が約38%と最も多く、③ガラス破片の散乱等が約14%となった。
- 海沿いの区間ではあるが、高い防波堤があり、⑦砂の堆積は約5%だったが、⑥水しぶきに関する意見はなかった。

【A区間の点検結果】

【凡例】
 : 特に確認する項目
 : 確認不要の項目
 : 安全点検の意見割合

チェック項目		A区間 (海沿い) N=21
舗装・路面	① 未舗装となっていないか	
	② 路面のひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はないか	
	③ パンクの原因となるガラス破片・釘等の散乱はないか	14.3%
	④ 植栽の通行空間へのはみ出しはないか	9.5%
	⑤ 街路樹からの落葉等の堆積はないか	
	⑥ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はないか	
	⑦ 海沿いで砂が堆積している箇所はないか	4.8%
排水施設	⑧ 排水施設による通行の妨げになる段差や溝はないか	4.8%
附属物	⑩ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	9.5%
注意喚起	⑫ 自転車に対する、注意喚起の看板等の案内表示の有無(トンネル、橋梁部、急勾配箇所等)	9.5%
案内誘導	⑬ 自転車ビクトによる経路や距離に関する路面標示の有無(一定の区間、分岐部)	9.5%
	⑮ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内があるか	
その他※	⑯ 上記以外に気付いた点(自由回答)	38.1%



③ ガラス破片の散乱



④ 植栽の通行空間へのはみ出し



⑩ 使われていない看板基礎



⑯ 落下物あり



※その他意見内容
 ゴミ(落下物)、対面通行箇所幅員狭小
 ビュースポットの案内

- B区間では、6件の意見が集まった。
- 意見のうち、⑬案内誘導が約33%と最も多く、特に通行空間が車道部と歩道部に移行する箇所での案内誘導の充実に関する意見が集中していた。



【B区間の点検結果】

【凡例】
 : 特に確認する項目
 : 確認不要の項目
 : 安全点検の意見割合

チェック項目		B区間 (NCR未整備区間あり) N=6
舗装・路面	① 未舗装となっていないか	16.7%
	② 路面のひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はないか	16.7%
	③ パンクの原因となるガラス破片・釘等の散乱はないか	16.7%
	④ 植栽の通行空間へのはみ出しはないか	
	⑤ 街路樹からの落葉等の堆積はないか	
排水施設	⑧ 排水施設による通行の妨げになる段差や溝はないか	
防護柵	⑨ 路外への転落を防ぐための防護柵があるか(車両用防護柵のみの箇所など)	
附属物	⑩ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	16.7%
注意喚起	⑫ 自転車に対する、注意喚起の看板等の案内表示の有無(トンネル、橋梁部、急勾配箇所等)	
案内誘導	⑬ 自転車ピクトによる経路や距離に関する路面標示の有無(一定の区間、分岐部)	33.3%
	⑮ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内があるか	
その他※	⑯ 上記以外に気付いた点(自由回答)	

② 舗装の隆起
③ パンク原因



⑩ ガードレールによってアクセスしづらい



⑬ 案内誘導不足



※『案内誘導不足だけでなく、経路を外れた場合に非常に危険』と意見あり

- C区間では、62件の意見が集まった。
- 意見のうち、⑬案内誘導が約34%と最も多く、特に分岐部における案内誘導の充実に関する意見が集中していた。
- また、⑯その他が約27%、②舗装の隆起・段差等が約19%となった。

【凡例】
 : 特に確認する項目
 : 確認不要の項目
 : 安全点検の意見割合

【C区間の点検結果】

チェック項目		C区間 (車道混在・沿道家屋あり) N=62
舗装・路面	① 未舗装となっていないか	1.6%
	② 路面のひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はないか	19.4%
	③ パンクの原因となるガラス破片・釘等の散乱はないか	
	④ 植栽の通行空間へのはみ出しはないか	14.5%
	⑤ 街路樹からの落葉等の堆積はないか	
排水施設	⑧ 排水施設による通行の妨げになる段差や溝はないか	
防護柵	⑨ 路外への転落を防ぐための防護柵があるか(車両用防護柵のみの箇所など)	
附属物	⑩ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	3.2%
注意喚起	⑪ ドライバーに対する、自転車通行に配慮する旨の注意喚起の有無(情報板等)	
	⑫ 自転車に対する、注意喚起の看板等の案内表示の有無(トンネル、橋梁部、急勾配箇所等)	
案内誘導	⑬ 自転車ピクトによる経路や距離に関する路面標示の有無(一定の区間、分岐部)	33.9%
	⑭ 拠点(サイクルステーション)、(サイクリストに優しい施設)への案内が一定の間隔にあるか	
	⑮ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内があるか	
その他※	⑯ 上記以外に気付いた点(自由回答)	27.4%



② 舗装の隆起・段差



④ 植栽の通行空間へのはみ出し



⑬ 案内誘導不足



⑯ ゴミ(落下物)



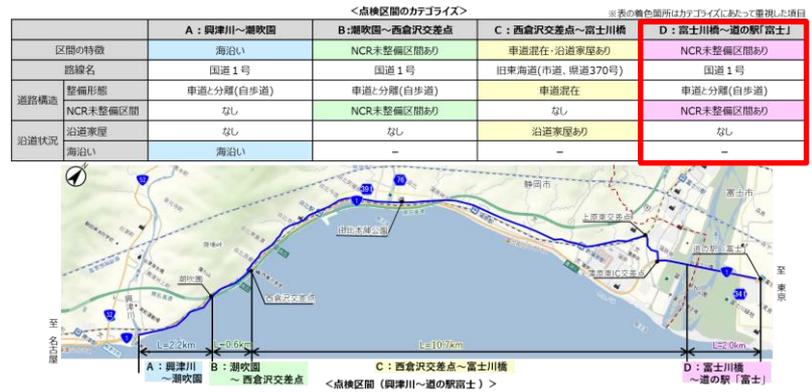
※その他意見内容
 踏切部の渡り方表示の改善、矢羽根の劣化、ゴミ(落下物)あり、外側線を引いてはどうか

- D区間では、24件の意見が集まった。
- 意見のうち、⑬案内誘導が約46%と最も多く、特に富士川堤防の階段へ誘導する案内（NCR未整備区間内）が分かりづらいとの意見が集中した。
- また、⑯その他が約29%となった。

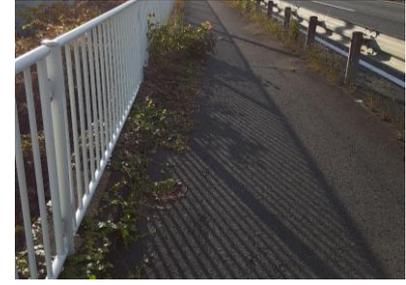
【D区間の点検結果】

【凡例】
 特に確認する項目
 確認不要の項目
 安全点検の意見割合

チェック項目		D区間 (NCR未整備区間あり) N=24
舗装・路面	① 未舗装となっていないか	12.5%
	② 路面のひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はないか	
	③ パンクの原因となるガラス破片・釘等の散乱はないか	
	④ 植栽の通行空間へのはみ出しはないか	12.5%
	⑤ 街路樹からの落葉等の堆積はないか	
排水施設	⑧ 排水施設による通行の妨げになる段差や溝はないか	
附属物	⑩ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	
注意喚起	⑫ 自転車に対する、注意喚起の看板等の案内表示の有無(トンネル、橋梁部、急勾配箇所等)	
案内誘導	⑬ 自転車ピクトによる経路や距離に関する路面標示の有無(一定の区間、分岐部)	45.8%
	⑭ 拠点(サイクルステーション)、(サイクリストに優しい施設)への案内が一定の間隔にあるか	
	⑮ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内があるか	
その他※	⑯ 上記以外に気付いた点(自由回答)	29.2%



④ 植栽の通行空間へのはみ出し



⑬ 階段へ誘導する案内が分かりづらい



⑯ 落下物あり



⑯ ビュースポットの案内出してはどうか



※その他意見内容
 見通しが悪い、トイレ案内が欲しい、
 ビュースポットの案内、ゴミ(落下物)あり